



社会福祉法人香川県社会福祉事業団

ふじみ園だより

第185号 2017. 4月号

春
和
景
明



今話題の多肉植物 (¥380~) の販売を始めました。

今季の花 ※写真は一例です
マリーゴールド、ペチュニア
イソトマ、サルビアなど

3月にクリーニングの洗濯機を
買い替えました。機能的でパワ
フルな業務用洗濯機です。

発行・編集

香川県丸亀市飯山町東坂元3667
障害者支援施設 香川県ふじみ園
(ホームページ <http://www.fujimien.org/>)

(TEL) 0877-98-3125)
(FAX) 0877-98-3126)

福祉の窓

適確で説明できる 体制に

園長 宮本 義洋

国の社会福祉法人改革が、平成 29 年 4 月 1 日より施行され、経営管理の強化や管理責任の明確化、財務の説明責任がより明確化、強化されます。当法人におきましても、新しい評議員会のもと、理事会が適確な経営の執行と説明責任を果たしてまいります。

当法人では、今年度から 5 年間の中期経営計画を策定し、限られた人材と財源を効果的に活用しつつ、優先的に取り組む課題や対応策、方向性を明確化し、積極的に取り組んでまいります。

また、社会福祉法人の責務である地域における公益的な取組をさらに充実するほか、今年度から策定する社会福祉充実計画において、より一層の福祉サービスの充実と新たな地域公益事業にも取り組めます。

今後とも、保護者の皆様や地域の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

研修報告

障害のある我が子を持つ 家族に対する支援の現在

1月25日、四国学院大学社会福祉学部長補佐・野崎晃広氏をお招きして研修会を開きました。テーマは「専門職者が見る「家族への支援」でした。

我が子と思う気持ちは時代が変わっても変わらない、保護者の葛藤をどうするのかといった導入に始まり画一的な支援から個々のニーズに沿った支援、先を見据えた支援、可能性を排除しないこと等が大切といった内容でした。

専門職者だけによる未来の青写真から、個別のニーズに対応した、家族を巻き込んだ体制作りが必要とのことでした。



研修の様子

ペアレントメンター(発達のある子どもを育てた経験のある保護者で、自らの子育て経験を生かして共感的視点で話を聴いたり相談に応じたりする立場の親)やペアメンカフェの説明もあり、家族支援のあり方や現状がよく分かりました。

地域支援課 石橋

みらい福祉塾に参加

1年間、愛媛県西条市でのみらい福祉塾に参加しました。日中は、理論と実践に精通された先生方の講義を受け、夜は塾生徒の意見交換をしました。自分の意見を発することが始めは難しかったのですが、徐々に発言できるようになりました。自分の考えを伝え、周りの人の考えに刺激を受けることで、一つ成長できたように思います。

卒業論文では自閉症について考え、現場でのコミュニケーション支援について取り組みました。

塾の卒業がゴールではなく、今からが自分のスタートだと思っています。塾で学んだことを

胸に、現場の仲間と力を合わせ、利用者の生活を支援できればと思います。

おおぞら 古市

防災研修

1月25日に川部みどり園にて香川県知的障害者福祉協会防災委員会が開催され、各事業所の防災担当者が出席しました。

おおぞら 関尾

南海トラフ大地震に対しての香川県施設連絡網訓練や各施設の防災対策(防災訓練・食料備蓄量など)及び相模原の施設で起きた事件を受けての防犯対策について、情報交換をしました。

ふじみ園でも地震想定避難訓練や不審者対応の防犯訓練を継続して実施していきます。

虐待防止権利擁護のコーナー

No.3

年間を通して、虐待防止マネージャーによる事例検討や、虐待防止研修などの啓発活動を行ってきました。

2月には、保護者との意見交換会を開きました。当園のこれまでの取組に対して、保護者と意見を交わす有意義な会となりました。

また、28年度2回目の虐待防止セルフチェック(職員対象)に加えて、利用者へのアンケートも実施しま

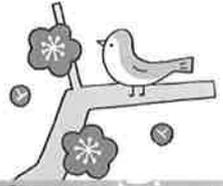
した。内容は、生活の満足度や支援員の対応について、利用者への虐待防止とサービス向上が目的です。アンケート結果を踏まえ、さらによりよい支援へと繋げていきます。

セルフチェックは、支援と虐待の意味を考え、自身自身の支援を振り返り見つめ直す大変貴重な機会です。利用者の立場に立ち支援する事を基本とし、職員全員でこれからも取り組んでいきます。

虐待防止マネージャー
おおぞら 宇佐川

おおぞらだより

冬 ふゆ から はる 春へ



節分の日

2月3日は節分。昼食では、節分をテーマにしたメニューの行事食を味わいました。また、余暇に利用者の方や支援員が鬼の仮装をして、節分の由来にちなんだレクリエーションを楽しみました。

この寒い冬に、おおぞら B 女性利用者の方たちが、コツコツと作った「孔雀」の作品が、うたづええもん市にて「優秀賞」をいただきました。昨年の町長賞に続いて 2 年連続の快挙です。

うたづええもん市で入賞!



ボーリング大会

2月17日、施設交流ボーリング大会が丸亀スターボウルにて開催されました。当園からも 11 名の方が参加しました。ピンが 1 つでも多く倒れると大歓声競技のみならず応援にも力がいった一日でした。



① 緊急時、警察へ迅速に通報するために「非常通報装置」を 3 か所(おおぞら A 棟・B 棟及びだいち居住棟)設置しました。



② 不審者の侵入を抑止し、侵入状況を記録するために「防犯カメラ」を 3 台(施設入口門扉周辺、おおぞら A 棟玄関周辺及びおおぞら B 棟だいち居住棟玄関周辺)設置しました。



③ 不審者の侵入などの異常をすぐに察知するため「侵入検知センサー」をおおぞら A 棟・B 棟、だいち居住棟周辺に配置しました。



◆ふじみ園防犯への取組◆

昨年 7 月、相模原市の施設で起こった殺傷事件をきっかけに、当園の防犯体制を見直し、利用者の方の安全第 一 を考え、新たな整備を始めています。



バリアフリーをめざして...

改修 進行中!

おおぞら A 棟では、洗面所にシャワーブースを作って利用者の方に心地よい環境が提供できるようにしています。

おおぞら B 棟では、まず女性の浴室と脱衣場の段差を解消し、安全な空間になるように努めています。

少しずつではありますが、バリアフリーの工事を着実に進めています。



だいちだより

「めざせ就労！」 — 企業見学会 —

2月2日、中讃地域自立支援協議会就労支援部主催の企業見学会があり、だいち「就労移行支援」の利用者5名が坂出市にある(株)タイヨー神戸屋に、見学に行きました。

仕事をする上で大事なことは、安全管理と健康管理といった説明があり、

働くうえで、必要な心構えについて再確認できたようです。

また、製造現場では障害のある人達が、パンのラック作業やパン箱洗いや様々な工程で、活躍されているのを見学しました。

帰園後、「むずかしそうだったけどやってみたら」との感想が聞かれ、就労を具体的にイメージできる貴重な体験になりました。



～福祉ホームへの準備～

就労移行支援と施設入所支援を利用して5名の方は、3月末での利用期限終了に伴い、4月より福祉ホームを利用することになりました。

福祉ホームで生活するにあたり、2月と3月を準備期間として、ホームでの生活に必要な物の購入、宿泊体験、自転車練習や社会資源の活用としてぐるっとバスでの外出体験などを行いました。

福祉ホームでの新生活がスムーズに送れるように応援しています。



だいち生活介護

ええもん市出品

2月11日～15日、宇多津町役場横「こめっせ宇多津」にて開催されました。

だいち生活介護の活動で作った貼り絵や箸置きなどを出品しました。

毎日の活動をこれからも続けていきたいと思えます。



フラワーフェスティバル

2月25日、26日とフラワーフェスティバルがわ2017がサンメッセ香川にて開催され、今年も当園も出店しました。

当日はお天気も良く、会場にはたくさんの方々が賑わい、売場も休む暇がないほど盛況で売上も好調でした。

特に、今回は初めて出品した多肉植物が人気で、あつという間に売り切れました。皆さんも一度、当園の多肉植物いかがですか？



相談支援センターより

相談支援センターでは、障害福祉サービス利用のお手伝いのほかにも、相談支援専門員による相談業務を行っています。

就職



働きたいんだけど、誰に相談したらいいか、手続きはどうすればいいのかわからない。自分にはどんな仕事に向いているの？



とにかく育てにくい。どう関わったらいいか、教えて欲しい。どこに相談したらいいのかわからない。



お役に立てるように頑張ります！

こんな時に お手伝いします！

こんなことを相談してもいいのかな？と心配せずに、まずはご連絡ください。

相談支援センター直通TEL:0877-98-3163



皆と同じようにしたいんだけど、何となくうまくいかなくて・・・。やる気はあるんだけど、どうすればいい？



保護者が病気になり、ご本人さんのお世話をする人がいなくて困っています。どうしたらいい？
皆はどうしてるの？

冬休み余暇教室



パン教室

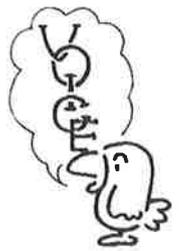
冬休み余暇教室では、恒例のパン教室やお茶席のほか、「笑いヨガ」も行いました。とても元気のいい講師で、親子で楽しく参加できました。



笑いヨガ

知っていますか？本当に笑った時でも作り笑いでも、笑うことは脳には大変いいそうです。

私には小5と小3の息子がいます。息子たちの楽しい学校生活やスポーツ等に頑張っている姿が私自身の仕事のモチベーションにも繋がっていて、子どもの成長が私の幸せでもあります。おおよらAで支援させていただいていますが、利用者の方々の純粹無垢な姿や屈託



のない笑顔に元気をもらい、多くを学びます。ふじみ園を選んで、大切なご家族を預けてくださっている皆様の期待に応える使命があります。利用者さんの個性を尊重しながら、潜在的な力や強みを発見し、伸ばせるよう、心に寄り添う温かい支援をしていきたいと思っています。

おおよら 西浦 健司

行事予定

4月	2日	桃の花まつり・にこにこウォーク
	4日	振替休日
	上旬	花見
	14日	環境整備
	29日	スプリングフェスタ 保護者会総会
5月	3~4日	丸亀お城まつり
	11日	香川さわやかロード事業
	19日	施設交流ソフトソフトバレーボール大会 下旬 楠見池親水公園清掃奉仕
6月	8日	カラオケ大会
	9日	フライングディスク大会
	25日	小学生カルチャー教室

お知らせ

スプリングフェスタ

今年も4月29日(土)祝日に、地域交流行事の一大イベント「スプリングフェスタ」を開催します。

恒例の苗の販売をはじめ、手打ちうどんの実演販売、フリーマーケット、ステージでは、昨年度大好評だった三味線姉弟ユニット「JOKER」の出演も予定しています。是非足をお運びください。

9時スタートです。



人事異動

【昇任】

藤原 善弘 (次長兼総務課長)

幸田 和代 (課長)

石橋美恵子 (課長)

宇佐川佳子 (課長代理)

大坪 淳子 (課長代理)

長谷川理恵 (主任)

秋山 光浩 (主任)

曾利 真弓 (主査)

秋山 晃広 (主査)

福田 陽子 (主任主事)

滝坂 佳代 (主任主事)

奈良 淳史 (主任主事)

西浦 健司 (主任主事)

【配置換】 だいち↑おおぞら

【採用】

秋元 信夫 (おおぞら)

山地 真紀 (おおぞら)

詫間 貴裕 (おおぞら)

北条 香里 (おおぞら兼だいち)

鶴窪 彩子 (地域支援課)

佐々 博基 (おおぞら兼だいち)

温かい心をありがとう

(敬称略・順不同)

♡寄附 おおぞらB保護者一同

♡ボランティア 丸亀友の会 友愛の会

飯山南福祉ママ 飯山北福祉ママ

飯山南婦人会 川西福祉ママ

ビスケット

香川音楽療法研究会

粟谷 葉子 長原 朱美

松永 妙鳳 大川 美紀

♡実習受入状況

香川短期大学 子ども学科

生活文化学科

社会福祉協議会

「福祉・介護の仕事」

退職者おめでとう

いっしょに頑張りました

成瀬 純子 課長

37年間、いろいろな事がありました。皆様を支えられて定年を迎える事ができました。ただただ、感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

小玉 仁司 課長

28年度末をもちまして退職しました。利用者の皆様、御父兄の方々並びに職員の皆様には長年に亘り御助力をいただきお世話になったこと感謝致します。

佐々 博基 主任

この3月で定年を迎えることになりました。中でも陶芸活動を通して得た様々な経験が印象に残っています。もちろん周囲の協力があったので37年間だったと思います。本当にあ

りがとうございました。

堤 幸弘 支援員

短い間でしたが、色々お世話になりました。また楽しい思い出もできました。この思い出を胸に今後の人生、謳歌したいと思っています。

矢野 美香 支援員

湊 正樹 支援員

新職員紹介

おおぞら 山下 智美

12月よりおおぞらB棟にてお世話になっていきます。利用者の方々と共に楽しく、日々大切に過ごせられたらと思っています。よろしくお願いします。

ふじみ園でクリーニングしませんか？

春風の心地よい季節になりました。この時期、暖かくなり、使用しなくなった毛布の汚れや臭いが気になるという声をよく耳にします。この機に当園クリーニングの毛布洗いはいかがでしょうか。ミンク加工により、ふっくらでやわらかい仕上がりを取り戻します。

※クリーニング後、カビ防止や防虫剤の効果のためポリカバーは外して空気にさらしてください。



価格表

品名	価格	品名	価格
掛・敷布団	各¥1,800	コタツ掛け	¥1,800
羽毛掛・敷布団	各¥2,700	コタツ敷き	¥1,500
毛布(一重)	¥760	カバー(1畳)	¥800
毛布(二重)	¥1,080	子ども布団	¥1,080
シーツ・包布	¥90	子ども肌布団	¥760

お問い合わせは、平日に下記までお電話ください。

☎0877-98-5417(クリーニング直通)

ふじみ園利用状況

3月1日現在
(障害者施設利用サービス)
※おおぞら10名
だいち41名の方が
通所の利用です。

	おおぞら	だいち
施設入所支援	58名	35名
生活介護	68名	38名
生活訓練		4名
就労移行		5名
就労継続B		29名
地域の方への生活支援利用者(のべ人数)	おおぞら	だいち
日中一時支援	10名	53名
短期入所	38名	2名

地域の方への生活支援利用者(のべ人数)
-2月-